

広報 119

2022 春号 vol.33



消防本部の概要、災害情報、119番通報のしくみ、生活安全情報などを紹介しています

▲一関市消防本部 HP

令和4年5月10日に一関東消防署で救助大会に向けた訓練開始式が行われました。この訓練は消防救助技術を習得し、消防任務の一端を担う職員を養成する目的で実施しており、訓練職員は迅速性、確実性、安全性に磨きをかけるため訓練を行っています。

また、一関市消防本部では、今年6月28日に開催される岩手県大会に「ほふく救出」、「ロープブリッジ救出」、「引揚救助」、「障害突破」の4種目に出場します。

それぞれの訓練内容は、次のとおりです。

①ほふく救出：3人1組（要救助者を含む）で行われ、長さ8メートルの狭い通路から要救助者を屋外に救出、安全な地点まで搬送する訓練です。

ビルや地下街などで煙に巻かれた人を救出することを想定しています。

②ロープブリッジ救出：4人1組（要救助者を含む）で行われ、建物と建物の間を水平に延ばされた長さ20メートルのロープを渡って、要救助者の救出を行います。隣接の建物からロープを使用し、要救助者を救出することを想定しています。



↑ 訓練開始式の様子

「助ける。」を競う

消防救助技術大会に向けた訓練が始まりました！

③引揚救助：5人1組（要救助者を含む）で行われ、高さ約7メートルの建物から、建物の下にいる要救助者を引き揚げ、救出する訓練です。崖など



→ロープを使って高さ約7メートルから降下する訓練職員

低い場所に落ちてしまった人を救出することを想定しています。

④障害突破：5人1組（要救助者を含む）で行われ、災害現場の様々な障害を想定した訓練です。5人全員で協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「濃煙を通過する」の基本動作により5つの障害を突破する訓練です。

今年21名の男性職員、1名の女性職員が訓練に参加し、消防救助技術の向上のため、日々切磋琢磨しながら訓練に励んでいます。



→要救助者に向かってロープを渡る訓練職員

総務大臣賞を受賞しました

〈平沢少年消防クラブ指導者〉

佐藤 豊治 さん



総務省消防庁が主催する令和3年度優良少年消防クラブ指導者表彰で、優良な少年消防クラブ指導者として平沢少年消防クラブ幹事長の佐藤豊治さん（一関市弥栄）が総務大臣賞を受賞しました。

4月22日に消防本部で表彰盾の伝達式の後、市役所で市長に受賞を報告しました。

平沢少年消防クラブの佐藤さんは、平成23年4月から同クラブを指導し、クラブ員から募集した火災予防標語を1枚にまとめて平沢地区に全戸配付する活動や自主防災組織と協力して初期消火訓練を実施するなど、子どもたちの防火意識を高める長年の取組みが認められ、受賞となりました。



↑今回受賞した佐藤豊治さん(左)と佐藤善仁市長(右)

〈積極的な活動と災害に強い地域づくりの活動を表彰〉

優良自主防災組織等表彰式

令和4年2月26日に一関市消防本部で優良自主防災組織等表彰式が行われました。

これは、自主防災組織等の活動の一層の充実、発展と地域防災力の向上を目的に、優れた活動を行っている組織やその指導者を毎年、表彰しており、今年は個人3名と5団体が受賞しました。

当日は、受賞者や消防関係者など約15人が出席し、消防長から受賞者に賞状などを授与しました。

受賞した個人3名と5団体(敬称略)

申請の部(個人)

- 一関地域婦人消防協力隊第3分隊 副分隊長 佐藤 セツ子
- 花泉町婦人消防協力隊第3分隊 分隊長 遠藤 ゆう子
- 一関地域自主防災組織連絡協議会 事務局長 小野寺 育郎

応募の部

- 舞川1区自主防災会(一関)
- 宝築自治会自主防災部(千厩)
- 折壁町自治会自主防災会(室根)
- 第9区西の沢自主防災会(室根)
- 平泉町第14区自主防災会(平泉町)



CAFS(キャフス) とは？

CAFS(キャフス)とは、Compressed Air Foam Systemの頭文字をとっており、日本語訳では**圧縮空気泡消火装置**と言います。圧縮空気泡消火装置は、水と消火薬剤を高圧の空気と混ぜて泡を作り出す装置で、泡に使用している消火薬剤は、石鹼やシャンプーと同じ、界面活性剤が主な成分です。

一関市消防本部では、CAFS が搭載されている消防ポンプ自動車(FFV)が4台あり、一関西消防署、一関南消防署、一関東消防署、一関北消防署にそれぞれ1台ずつ配備されています。



泡消火の特徴は？

泡での消火は、燃えているものと空気を遮断する**窒息効果**や燃えている物に留まって冷やす**冷却効果**があり、油火災など通常の水だけでは消しにくい火災に有効です。

また、泡での放水は、空気と消火薬剤を混ぜて放水しているため、使う水の消費を抑えて使用することが出来ます。



↑実際に泡で放水している様子



↑CAFSについて講習を受ける若手職員

令和4年5月28日と29日に一関西消防署で、消防ポンプ自動車(FFV)のCAFS(キャフス)という**泡で消火するシステム**を使用した火災防ぎよ訓練を実施しました。

消防車から泡が出る？



「いちのせきメール」の登録方法で不明な点がある場合は、最寄りの消防署、または分署にお声がけください。

いちのせきメールの登録・解除方法



ichinoseki_shobo@x.bmd.jpに空メールを送ってください。

「いちのせきメール」では、建物火災などの出場状況、交通事故などの救助情報、災害警戒情報、屋外広報マストの放送内容、特殊詐欺などの防犯・消費者保護情報、クマの出没情報、道路交通管制情報、イベントの中止情報など行政から発信される情報を配信しています。

「もう登録してますか?」
いちのせきメールで行政情報を配信中です

いちのせきメールに対応するアプリ「@InfoCanal」のダウンロードはこちら

1 Android 端末



2 iPhone・iPad など



【対応OS】Android…Ver.5.1以上、iOS…Ver.8.0以上推奨
【アプリサイズ】約3.5MB

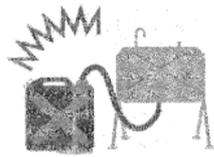
スマートフォンアプリ「@InfoCanal」(アットインフォカナル)でも、いちのせきメールの情報を受け取れます。アプリの登録や設定方法などを市消防本部ホームページに掲載しておりますが、不明な点がある場合は最寄りの消防署、または分署にお声がけください。

ホームタンクからの油漏れ事故の防止について

●灯油を家庭のホームタンクからポリ容器に詰め替え中、その場を離れてしまうなどの不注意から、灯油を流出させてしまう事故が多く発生しています。流出した灯油は、河川を汚染するほか、火災の原因となる危険もあります。また、灯油を漏らした場合、回収や処理にかかる費用は原因者の負担になりますので、取り扱いには十分注意するようお願いします。

《詰め替える際の注意ポイント》

- 灯油を詰め替える際は、その場を離れないようにする。
- ホームタンクや給油管が壊れていないか、小まめに点検する。
- ホームタンクが転倒しないよう、土台をしっかり固定する。



消防庁/都道府県/市町村 全国消防長会 一般財団法人全国危険物安全協会
第52回全日本女子弓道選手権大会優勝
モデル：村上春圭選手(盛岡市役所)

危険物安全週間が始まります。

令和4年6月5日(日) ～ 6月11日(土)まで

家庭での危険物事故防止や危険物を取り扱う事業所における自主保安体制の確立を図るため、毎年6月の第2週を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を全国的に推進しています。

【熱中症にならないための予防策は？】

- 1 屋外では日傘や帽子等を利用し直射日光を避け、自宅の中では扇風機やエアコンを利用して適度な温度調整を心掛けましょう。
- 2 こまめに水分補給！のどが渴きを感じる前に水分補給を実施し、大量の汗をかいたら水分と塩分もとることを心掛けましょう。
- 3 体は暑さになれるのに時間がかかります。服装やエアコン等を活用し、無理せずに体を暑さへ順応させましょう。

あの人、熱中症かも？そんな時は・・・

- 1 風通しのいい日陰やエアコンの効いている涼しい場所に移動させましょう。
- 2 冷たい濡れタオルなどを当ててあおぐなど体を冷やしましょう。
- 3 水分・塩分を補給させ、意識状態が悪い場合は窒息のおそれがあるため口からの補給はやめましょう。
- 4 屋外や身体的距離が取れる場合はマスクを外しましょう。
- 5 医療機関の受診及び緊急時には救急車を呼びましょう。



熱中症は、身体が暑さに慣れていないときに発症しやすくなりますので、予防策を取ることが大切です。
また、最近では、日常生活においてマスクを着けることが当たり前となっています。これからの季節は、マスク内に熱がこもりやすくなり、それが原因で熱中症のリスクも高くなりますので注意する必要があります。

熱中症に注意しましょう！

広報 119

発行日 令和4年6月1日
編集 一関市消防本部
〒021-0053 岩手県一関市山目字中野 140-3
TEL (0191)25-0119 (代表)



一関市消防本部HP
メール: アプリのQRコードから